

令和7年度 第2学年 英語科年間指導計画・評価規準

月	単元名	指導内容	評価規準
4	PROGRAM 1 New Start	文法：未来表現 / 動名詞 ねらい ・予定や計画について言えるようになる。 ・楽しんだことについて伝えられるようになる。	【知識・技能】 ・未来表現や動名詞の意味や働きを理解している。 ・未来表現や動名詞の意味や働きの理解をもとに、予定や楽しんだことなどについて伝え合う技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・自分の考えや気持ちを相手にわかってもらうために、誘いたい遊びやイベントについて、具体的な内容とともに伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自分の考えや気持ちを相手にわかってもらうために、誘いたい遊びやイベントについて、具体的な内容とともに伝えようとしている。
	Step 1簡単な表現で言いかえよう	ねらい ・言い方がわからない単語を自分の知っている単語で言いかえるためのポイント	【知識・技能】 ・言い方がわからない単語を自分が知っている表現を使って説明する方法を理解している。 ・言い方がわからない単語を自分が知っている表現を使って説明する方法を理解し、伝える技能を身に付けている。
5	PROGRAM 2 KoshienProject in Africa	文法：接続詞 that 接続詞 when 接続詞 if ねらい ・接続詞thatを用いて自分の考えを言えるようになる。 ・「いつ何をしたか」を伝えられるようになる。 ・条件について話したり聞いたりできるようになる。	【知識・技能】 ・接続詞の意味や働きを理解している。 ・接続詞の意味や働きの理解をもとに、自分が思っていることや過去のある時点にしたことなどについて伝え合う技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・自分の小さなころの思い出を相手に伝えるために、当時したことや自分の考えなどを具体的な内容とともに伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自分の小さなころの思い出を相手に伝えるために、当時したことや自分の考えなどを具体的な内容とともに伝えようとしている。
	Power-Up 1 天気予報を聞こう	文法：willなど（復習） ねらい ・天気予報を聞き取る基本的な力を身につける。	【知識・技能】 ・天気予報で使う語句や表現を理解し、天気予報についての内容を聞き取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・カナダの天気を知るために、天気予報を聞いて、地名、天気、気温など必要な情報を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・カナダの天気を知るために、天気予報を聞いて、地名、天気、気温など必要な情報を捉えようとしている。
6	Step 2 魅力を伝えるためのコツを知ろう	文法 魅力を効果的に伝えるポイント ねらい ・どう伝えたらわかりやすいかを工夫している。	【知識・技能】 ・おすすめものの魅力について、効果的な伝え方を理解している。 ・おすすめものの魅力について、効果的に伝える技能を身に付けている。
	Program 3 Taste ofCulture	文法：不定詞 ねらい ・不定詞（3用法）の使い方を理解する。 ・不定詞（3用法）がどのような場面で使われるか意識しながら、使えるようになる。	【知識・技能】 ・不定詞（名詞的・副詞的・形容詞的用法）の意味や働きを理解している。 ・不定詞（名詞的・副詞的・形容詞的用法）の意味や働きの理解をもとに、したいことや行動の目的などについて伝え合う技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・地域のイベントで売りたいものについて、自分の考えを相手にわかってもらうために、その目的や具体的な内容とともに伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・地域のイベントで売りたいものについて、自分の考えを相手にわかってもらうために、その目的や具体的な内容とともに伝えようとしている。
7	Our Project 4 海外でヒットするラーメンのCMを作ろう	文法：既習事項の復習 ねらい ・「日本でメジャーな食べ物ラーメンを海外で流行らせる」という目的で、英語圏を中心に文化的背景も考えさせながら、プレゼンを工夫している。	【知識・技能】 ・既習の言語材料の意味や働きを理解している。 ・既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、「ラーメンの魅力を伝える」というプレゼンテーションを行なう技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・グループで考えたラーメンの魅力が相手に伝わるように、考えや情報を整理して効果的にプレゼンテーションを行っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・グループで考えたラーメンの魅力が相手に伝わるように、考えや情報を整理して効果的にプレゼンテーションを行おうとしている。
	Reading 1 The ThreeDolls	ねらい ・人がお互いの思いを理解し合うことの難しさに気づき、普段からどのような行動をとればよいのかを考える機会とする。	【知識・技能】 ・場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。 ・場面や登場人物の心情を表す表現を理解し、読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・物語について自分の考えを伝えるために、The Three Dollsの物語を読んで、その概要や登場人物の心情を捉えている。 ・物語について自分の考えを伝えるために、3つの人形の特徴を読み取り、そのよい点について説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・物語について自分の考えを伝えるために、The Three Dollsの物語を読んで、その概要や登場人物の心情を捉えようとしている。 ・物語について自分の考えを伝えるために、3つの人形の特徴を読み取り、そのよい点について説明しようとしている。
	Power-Up 2 電話をかけよう	文法：電話で使う表現 ねらい ・日常生活で身近な「電話」の表現を理解し、使うことで深めていく。	【知識・技能】 ・電話で使う語句や表現を理解している。 ・電話で使う語句や表現を理解し、用件を聞き取ったり情報を伝えたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・電話の相手に満足に持ってくるべきものがわかるように、理由も含めて伝えている。 ・困っている友だちを助けるために、必要な情報を整理して伝えている。 【主体的に取り組む態度】 ・電話の相手に満足に持ってくるべきものがわかるように、理由も含めて伝えようとしている。 ・困っている友だちを助けるために、必要な情報を整理して伝えようとしている。

9	PROGRAM 4 Leave OnlyFootprints	文法：感情の原因を表す不定詞 must have to ～ ねらい ・感情と理由を説明する表現の理解を深める。 ・義務や命令を表す表現の理解を深める。	【知識・技能】 ・感情の原因を表す不定詞、mustやhave to ～の意味や働きを理解している。 ・感情の原因を表す不定詞、mustやhave to ～の意味や働きの理解をもとに、うれしかったことやしなければならないことなどについて伝え合う技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・修学旅行を快適に過ごすために、クラスメートが納得できるようなルールを書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・修学旅行を快適に過ごすために、クラスメートが納得できるようなルールを書こうとしている。
	Power-Up 3 レストランで食事をしよう	文法：レストランでの対話表現（I'd like to have ～./Anything else?） ねらい ・日常生活で使う表現の理解を深めていく。	【知識・技能】 ・レストランへの入店から注文までに使う表現を理解している。 ・レストランへの入店から注文までに使う表現を理解し、おすすめメニューなどを聞き取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・レストランで食事をするために、自分が食べたいものやおすすめのメニューなどについて、伝えたり、たずねたりしている。 【主体的に取り組む態度】 ・レストランで食事をするために、自分が食べたいものやおすすめのメニューなどについて、伝えたり、たずねたりしようとしている。
10	Step 3 わかりやすい見出しをつけよう	文法 パンフレットやポスターにわかりやすい見出しをつけるポイント ねらい 周りが見て興味をもてるようなタイトルをつける。	【知識・技能】 ・読み手にわかりやすい見出しをつけるための具体的な方法を理解している。 ・読み手にわかりやすい見出しにするための具体的な方法を理解し、表現する技能を身に付けている。
	PROGRAM 5 WorkExperience	文法：how to ～動詞 （lookなど）＋形容詞〔名詞〕 動詞（giveなど）＋人＋もの ねらい ・「～の仕方」という表現の理解を深める。 ・様子を表す表現の理解を深め、運用する。 ・SVOCの文型に慣れさせる。	【知識・技能】 ・how to ～、<look＋形容詞>、<give＋人＋もの>の意味や働きを理解している。 ・how to ～、<look＋形容詞>、<give＋人＋もの>の意味や働きの理解をもとに、やり方、人やものの様子などについて伝え合う技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・相談してきた人の悩みを解決するために、悩んでいる内容を理解し、実行しやすいアドバイスを伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・相談してきた人の悩みを解決するために、悩んでいる内容を理解し、実行しやすいアドバイスを伝えようとしている。
11	PROGRAM 6 High-TechNature	文法：比較級 最上級 as ～ as ... ねらい ・2 つのものを比べる表現の理解を深める。 ・一番～だという表現を理解する。 ・「～と同じくらい」という表現を理解する。	【知識・技能】 ・比較表現の意味や働きを理解している。 ・比較表現の意味や働きの理解をもとに、身近な事柄について自分の考えを伝え合う技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・自分の考えや気持ちが相手に伝わるように、自分を取り組めそうな省エネ対策について、現状と比較しながらわかりやすく伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自分の考えや気持ちが相手に伝わるように、自分を取り組めそうな省エネ対策について、現状と比較しながらわかりやすく伝えようとしている。
	Power-Up 4 メールで近況報告をしよう	文法：メールで使う表現（過去形） ねらい ・メール等で使う決まり文句の理解を深める。	【知識・技能】 ・メール文で使う表現や時間制を理解している。 ・メール文で使う表現や時間制の理解をもとに、受信したメールの概要を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・自分の近況を相手に伝えるために、最近の出来事について自分の感想などを含めながら、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある文章を書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自分の近況を相手に伝えるために、最近の出来事について自分の感想などを含めながら、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある文章を書くこととしている。
12	Step 4 相手にわかりやすい説明をしよう	相手が知らない事柄についてわかりやすく説明するためのポイント ねらい ・簡潔な英文で、相手に伝わりやすいように工夫する。	【知識・技能】 ・わかりやすい説明に必要な要素や、説明する順序を理解している。 ・わかりやすい説明に必要な要素や、説明する順序を理解し、相手が知らない事柄について簡単な語句や文を用いて伝える技能を身に付けている。
	Our Project 5 日本のおすすめスポットを紹介しよう	（これまでの復習） ねらい ・日本の魅力を工夫して海外に発信する。	【知識・技能】 ・既習の言語材料の意味や働きを理解している。 ・既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、日本のおすすめスポットについて書く技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・日本に住む外国の人たちにおすすめスポットの魅力が伝わるように、効果的な見出しをつけたり、説明文の順序に工夫をしたりしながらグループでポスターを作成している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・日本に住む外国の人たちにおすすめスポットの魅力が伝わるように、効果的な見出しをつけたり、説明文の順序に工夫をしたりしながらグループでポスターを作成しようとしている。
	Reading 2 Friendshipbeyond Timeand Borders	（これまでの復習） ねらい ・さまざまな前置詞の基本的な意味を理解し、活用できるようになることをめざす。	【知識・技能】 ・時間の経過や人物の心情を表す表現を理解している。 ・時間の経過や人物の心情を表す表現の理解をもとに、トルコと日本の友情関係について、概要や要点を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・トルコと日本間の友好関係について理解するために、トルコと日本に関する英文を読んで、概要や要点を捉えている。 ・自分の考えを伝えるために国と国が友好関係を築くために大切なことについて理由も含めて簡単な語句や文などを用いて書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・トルコと日本間の友好関係について理解するために、トルコと日本に関する英文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。

1	PROGRAM 7 UniqueAnimals	文法：likeを使う比較表現 teach [tell] + 人 + howto ～ ねらい ・二つ以上のものを比較して、「～よりも…の方が好きだ」と伝える。 ・「人に～を教える」という表現を用いて、やりとりをする。	【知識・技能】 ・likeを使う比較表現や<teach [tell] + 人 + how to ～>の意味や働きを理解している。 ・likeを使う比較表現や<teach [tell] + 人 + how to ～>の意味や働きの理解をもとに、自分の考えを伝えたり、何かの仕方をたずねたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・クイズ大会で高得点を得るために、動物の特徴についてわかりやすい語句や表現を使って順序も考慮しながら書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・クイズ大会で高得点を得るために、動物の特徴についてわかりやすい語句や表現を使って順序も考慮しながら書こうとしている。
	PROGRAM 8 A Hope forLasting Peace	文法：受け身 ねらい ・「～されている」という表現を用いて、やりとりをすることができる。	【知識・技能】 ・受け身の意味や働きを理解している。 ・受け身の意味や働きの理解をもとに、身の回りのものについて伝える技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・自分が好きなキャラクターについて相手にわかってもらえるように、由来や好きな理由など、さまざまな情報をまとめて詳しく伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分が好きなキャラクターについて相手にわかってもらえるように、由来や好きな理由など、さまざまな情報をまとめて詳しく伝えようとしている。
	Power-Up 5 飛行機のアナウンスを聞こう	文法：空港や飛行機内での英語表現 ねらい ・便名、行先、状況を正確に聞き取る。	【知識・技能】 ・空港アナウンスで使われる表現や、運行状況や到着地の天候についての表現を理解している。 ・空港アナウンスで使われる表現や、運行状況や到着地の天候についての表現を聞き取る技能を身に付けている。
2	Step 5 説得力のある説明をしよう	文法：客観的な事実や具体的な理由をまじえた説明のポイント ねらい ・どういう構成にしたら説得力のある説明になるか考えて文をつくる。	【知識・技能】 ・客観的な事実や具体的な理由を述べるなど、説得力のある説明の仕方を理解している。 ・客観的な事実や具体的な理由を述べるなど、説得力のある説明をする技能を身に付けている。
	Our Project 6 My Heroの魅力伝えよう	文法：（これまでの復習） ねらい ・魅力が伝わるようにスピーチをすることができる。	【知識・技能】 ・既習の言語材料の意味や働きを理解している。 ・既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、自分が尊敬する人物についてのスピーチ原稿を書く技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・自分が尊敬する人物の魅力を伝えるために、その人物に関する情報を簡単な語句や文を用いて書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自分が尊敬する人物の魅力を伝えるために、その人物に関する情報を簡単な語句や文を用いて書こうとしている。
	Reading 3 Apollo 13	文法：（これまでの復習） ねらい ・要点を捉えながら読み取ることができる。	【知識・技能】 ・場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。 ・場面や登場人物の心情を表す表現の理解をもとに、アポロ13号が当時おかれていた状況と乗組員の心情を時系列にそって読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・アポロ13号の帰還を可能にしたものは何かを理解するために、アポロ13号に関する英文を読んで、概要や要点をとらえている。 ・アポロ13号に関する英文を読んで自分が感じたり、考えたりしたことを相手に伝えるために、理由も含めて簡単な語句や文で書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・アポロ13号の帰還を可能にしたものは何かを理解するために、ア+C13:I28ポロ13号に関する英文を読んで、概要や要点をとらえようとしている。 ・アポロ13号に関する英文を読んで自分が感じたり、考えたりしたことを相手に伝えるために、理由も含めて簡単な語句や文で書こうとしている。
3			